

平成26年度日本小児外科学会評議員会議事録

日 時：平成26年5月7日（水）14：30～17：30

場 所：大阪国際会議場 10階会議室1003

出席者：開会時、出席者数 207名

委任出席者数 58名 計265名

定刻通り仁尾正記理事長が開会宣言を行なった。定款第30条に定められた成立定足数159名（評議員317名の過半数）を充たしており、本評議員会の成立が確認された。尚、名誉会員6名、特別会員6名のご出席をいただいていることが報告された。

続いて注意事項として、2年連続して評議員会に欠席すると次期評議員選挙の被選挙権を有しない旨の説明があり、閉会・退席時に出席票を提出するよう指示があった。

議長の選出：定款第29条により、濱田吉則会長が議長に選出された。

議事録署名人の選出：議長により、猪俣裕紀洋（熊本大学小児外科）、下野隆一（香川大学）両評議員が選出され、承認された。

次に議長より、追加議事案件の文書提出の締切時刻を14時45分との説明があった。

また、次期副会長および施設認定委員会委員・専門医認定委員会委員への立候補について、定款施行細則により定められた期日までに届出のあった候補者名が手許資料として配布してあること、既に締切日を過ぎているので本評議員会会場で立候補はできないことが説明された。

続いて、菱木知郎庶務委員長より、平成25年度物故会員10名（武 豪先生、青木啓光先生、青葉剛史先生、千々岩一男先生、柴田清人先生、大橋映介先生、松本雅彦先生、石川正美先生、清沢佑爾先生、城谷 均先生）の報告があり、全員で黙祷をささげた。

議 事

1. 名誉会員、特別会員推戴に関する件

仁尾理事長より、定款第6条に基づき、橋本 俊先生を名誉会員に、安藤久實先生・尾原秀史先生・北村征治先生・田辺政裕先生の4名を特別会員に推戴したい旨の発言があり、続いて、推戴理由として各候補者の略歴および本学会への功績についての説明があり、承認された。

2. 役員・専門医制度委員選任の件

議長より、定款施行細則第6条により、選挙管理委員として、鈴木達也評議員、大野耕一評議員の2名が指名され、鈴木評議員が選挙管理委員長を務めることとなった。

続いて議長より、定款施行細則第8条により、副会長・施設認定委員会委員・専門医認定委員会委員の順に選出を行うことが宣言された。

1) 次期会長の選任

議長より、前田貢作現副会長が次期会長に就任することが提案され、承認された。

2) 次期副会長の選任

議長より、次期副会長の選出を行うとの宣言があり、定められた期日までに届出のあった立候補者は、以下の1名であったとの報告があった。

立候補者名：田口智章（九州大学小児外科）

議長より、立候補者が1名のため無投票で田口評議員が次期副会長に選出される、との宣言があり、承認された。なお、定款第14条により監事は副会長を兼任できないことが確認され、2014年5月7日付で田口評議員より監事辞任届を受理していることが宣言された。また、次期副会長は次々期会長となるべき役職であることが申し添えられた。

2) 施設認定委員会委員選任の件

議長より、専門医制度施行細則第3条により施設認定委員会委員の選出を行うとの宣言があった。立候補者5名により、4名以内の連記・無記名で投票を行うことが告げられ、あわせて投票方法についての新しい説明、諸注意があった。また、この間に定められた時刻を経過したため、議長は文書による追加議事案件提出の締切を宣言した。追加議事案件の提出はなかった。

立候補者名（50音順）：

大野 康治、杉山 彰英、田尻 達郎、寺倉 宏嗣、米倉 竹夫

開票結果：鈴木選挙管理委員長より報告があった。

有効投票数790票、無効投票数0票

田尻 達郎 169票 米倉 竹夫 166票

寺倉 宏嗣 157票 杉山 彰英 151票

大野 康治 147票

以上の上位4名の立候補者が選出される、との宣言があり承認された。（次点 大野康治）

3) 専門医認定委員会委員選任の件

議長より、専門医制度施行細則第3条により専門医認定委員会委員の選出を行うとの宣言があった。

立候補者名（50音順）：

臼井 規朗、岡島 英明、越永 従道、檜山 英三

以上4名の立候補者があった旨議長から報告があり、立候補者が4名のため無投票で施設認定委員会委員に選出される、との宣言があり、承認された。

3. 2013（平成25）年度庶務報告に関する件

菱木庶務委員長より、会員動向について以下の報告があり、承認された。

正会員2,193名（新入会：97名、退会：80名、資格喪失：50名）、名誉会員53名（国内：45名、海外：8名）、特別会員65名（国内：64名、海外：1名）

4. 2013（平成25）年度事業報告承認の件

各種委員会担当理事または委員長より、以下のように報告があり承認された。

（1）機関誌委員会（北川博昭担当理事）

北川担当理事より以下の報告があった。

- 1) 機関誌投稿論文の状況について
- 2) 論文へのアクセス状況
- 3) 第49巻優秀論文候補の選定について
- 4) PSI Japanese Issue 投稿論文について
- 5) その他

（2）国際・広報委員会（仁尾正記担当理事）

仁尾担当理事より以下の報告があった。

- 1) 学会公式ホームページ刷新について
- 2) WOFAPS 報告
- 3) 国際協力の広場について
- 4) International Session について
- 5) 途上国支援について
- 6) 「子どもと ICT、子どもたちの健やかな成長を願って」委員会（4者協）

（3）保険診療委員会（窪田正幸担当理事）

窪田担当理事より以下の報告があった。

- 1) 平成26年度医科診療報酬改定について
- 2) 外科系学会社会保険委員会連合（外保連）に関する活動について
- 3) 厚労省の医療上必要な未承認薬第三回募集への申請について
- 4) ICD-11 の検討について

（4）教育委員会（松藤 凡担当理事）

松藤担当理事より以下の報告があった。

- 1) 卒後教育セミナーについて
- 2) 内視鏡手術セミナーについて
- 3) 用語委員会について
- 4) 卒前教育に関するアンケート調査について

（5）悪性腫瘍委員会（米倉竹夫担当理事）

米倉担当理事より以下の報告があった。

- 1) 小児固形悪性腫瘍の予後追跡調査結果の報告について
- 2) 小児の外科的悪性腫瘍、2012 年次登録症例の全国集計結果について
- 3) 登録の電子化について
- 4) 登録事業の倫理審査の更新について
- 5) NCD との連携について
- 6) 日本医師会治験推進センターの医師主導治験費用へ推薦について
- 7) 登録データの利活用について

(6) 学術・先進医療検討委員会（八木 實担当理事）

八木担当理事より以下の報告があった。

- 1) 学術資料に関する収集・調査分析と報告について
 - ①ビデオライブラリー（デジタル化）の作成について
 - ②文部科学省・厚生労働省・日本学術振興会科学研究費申請および採択状況調査について
- 2) 新生児外科全国アンケート調査と報告につて
- 3) 会員対象のアンケート調査依頼の審査および認可について
- 4) 他学会研究班からの診断基準・重症度判定・ガイドライン等の審査依頼について
- 5) 先進医療の情報収集および会員への情報提供について

(7) 倫理・安全管理委員会（漆原直人担当理事）

漆原担当理事より以下の報告があった。

- 1) 医療倫理・安全管理講習会について
- 2) 倫理・安全管理委員会便りについて
- 3) 日本医療安全調査機構への協力について
- 4) 鑑定人候補者について

(8) 小児救急検討委員会（松藤 凡担当理事）

松藤担当理事より以下の報告があった。

- 1) 外科系小児救急患者受け入れ状況のホームページ更新について
- 2) 小児救急セミナーについて
- 3) PALS講習会について
- 4) 重篤な小児救急患者（or 小児外傷患者）の搬送状況の疫学調査：我が国の小児外傷の現状と小児外科医の役割
- 5) 関連学会との連携について

(9) データベース委員会（米倉竹夫担当理事）

米倉担当理事より以下の報告があった。

- 1) 日本小児外科学会が収集した臨床データの取扱いに関する規程制定について
- 2) 小児領域におけるNCDのシステムの構築

(10) 利益相反委員会（漆原直人担当理事）

漆原担当理事より以下の報告があった。

- 1) 日本医学会COIマネジメントに関するガイドラインについて
- 2) 自己申告書の検証について
- 3) 倫理安全管理・利益相反講習会について

(11) ワークライフバランス検討委員会（窪田正幸担当理事）

窪田担当理事より以下の報告があった。

- 1) 妊娠・出産・育児・介護等中の専門医更新猶予規定などについて
- 2) 学会ホームページ上での広報について
- 3) ワークライフバランスについての啓蒙活動（講演会）、懇親活動について

- 4) 他学会・海外の男女共同参画WGとのネットワークづくりについて
- 5) 男女共同参画としてのクォータ制、ポジティブアクションについて
- (12) トランジション検討委員会（八木 實担当理事）

八木担当理事より以下の報告があった。

- 1) 施設・病態移行期に関する問題点について

【対象疾患】 Hirschsprung病、類縁疾患、鎖肛、仙尾部奇形腫、小児泌尿器疾患、胆道閉鎖症、胆道拡張症、小児がん、リンパ管腫、横隔膜ヘルニア、腸管不全、気道・肺疾患など

【病態】 排泄管理、重症心身障碍児など

【施設】 大学病院、小児病院、成育医療センター；トランジションセンター

【その他】 難病指定、小児慢性疾患事業

- 2) 今後の展望について

5. 理事長報告

仁尾理事長より以下の報告がなされた。

- (1) 定例理事会報告
- (2) 海外名誉会員・特別会員の招待について
- (3) 日本医学会報告
- (4) 日本専門医制評価・認定機構報告
- (5) 外科関連専門医制度委員会報告
- (6) NCD 理事会報告
- (7) 日本小児がん臨床研究グループ JCCG について
- (8) 日本周産期・新生児医学会関連について
- (9) 秋季シンポジウム委員会報告
- (10) 総合調整委員会

この項目は、黒田達夫副理事長（総合調整委員会委員長）から補足説明があった。

- (11) ワークライフバランス検討委員会の常置化について
- (12) トランジション検討委員会の立ち上げについて
- (13) 学術集会の在り方に関する作業部会について
- (14) 日本小児医療政策研究会について
- (15) 日本小児科連絡協議会（三者協）について
- (16) 日本小児科学会小児慢性特定疾患委員会について
- (17) 日本小児外科学会 50 周年記念事業について

6. 専門医制度委員会報告

専門医制度両委員会委員長より以下の報告があり、承認された。

- (1) 施設認定委員会

前田貢作委員長より以下の報告があった。

- 1) 委員会開催状況の報告
 - 2) 施設認定状況の報告
- (2) 専門医認定委員会
- 越永従道委員長より以下の報告があった。

- 1) 委員会開催状況の報告
- 2) 専門医・指導医認定状況の報告
- 3) 専門医筆記試験合格状況報告

7. 2013（平成25）年度収支決算報告

渡井 有財務会計委員長より、平成25年度決算案および50周年記念事業決算案について説明があった。続いて葦澤融司監事より、4月15日に行われた監査の結果、決算案が適正であったとの報告があり、決算案が承認された。

8. 2014（平成26）年度収支予算案

渡井 有財務会計委員長より、平成26年度予算案について説明があり、承認された。

9. 次期総会開催時期、及び開催地決定の件

前田貢作次期会長より挨拶があった。また、以下につき報告があり、承認された。

第52回日本小児外科学会学術集会

開催時期：2015年5月28日（木）から30日（土）

開催地：神戸国際会議場

10. その他

(1) 田口智章次期副会長より挨拶があった。

(2) 仁尾理事長より、新名誉会員の橋本 俊先生、新特別会員の安藤久實先生・北村征治先生・田辺政裕先生の4名に会員証が贈呈され、全員より挨拶があった。

議長より、以上で予定されていた議題の審議がすべて終了した旨の宣言があった。

最後に、濱田会長より挨拶があり、続いて閉会宣言が行われた。

(閉会時刻：17時30分)

以上

議 長 _____

議事録署名人 _____

議事録署名人 _____